

叙勲受章おめでとうございます

春の叙勲・危険業務従事者叙勲の受章者を紹介します。

春の叙勲



旭日双光章
松本 久さん
(志佐・笛吹、80)

昭和54年5月に松浦市議会議員に当選以来、平成7年5月まで4期16年の永きにわたり、卓抜なる識見と豊富な経験をもって地方自治の発展に貢献されました。

この間、教育民生委員会委員長、行財政対策特別委員会委員長などを歴任。松浦市の教育・文化・福祉の向上、産業および経済の発展、地方自治の健全運営に尽力されました。

特に、火電対策特別委員会委員長として、発電所周辺の環境整備の充実、建設工事に係る交通・騒音対策など、地元住民の不安解消に奔走されました。



旭日双光章
岸田 義孝さん
(調川・七区ノ二、76)

昭和54年4月に長崎県身体障害者相談員に任命され、現在まで28年の永きにわたり、身体障害者の相談活動を続け、身体障害者の社会参加推進や雇用・就労の推進に貢献されました。

昭和59年4月、松浦市身体障害者福祉協会の会長に就任。会員の社会参加や加入推進、就労支援に努められています。

また、長崎県身体障害者福祉協会連合会副会長並びに長崎県肢体障害者協会副会長として、組織の今後の方向付けに関わる重要な課題に取り組みられています。



瑞宝双光章
永益 哲二さん
(星鹿・下田、74)

昭和50年12月に保護司に委嘱されて以来、現在にいたるまで、犯罪や非行に陥った人たちの円滑な社会復帰、更生に尽力されています。

平成13年5月からは、松浦市・平戸市・江迎町・鹿町町在住の保護司で組織される北松浦地区保護司会の理事、平成17年5月からは同保護司会の会長として、組織の運営に貢献されています。毎年7月の「社会を明るくする運動」強調月間には、地域における効果的な推進に努められています。

危険業務従事者叙勲



瑞宝单光章
天本 繁喜さん
(今福・本町、76)

昭和27年4月に長崎県警察学校に入り、同年9月に調川町警察署に勤務。以来、平成3年3月の退職時まで、松浦・時津・長崎・佐世保・平戸など10カ所の警察署に勤務され、39年間、自己を犠牲にして社会に貢献されました。

特に、昭和35年10月に松浦市で発生した強姦致傷事件で、天本さんは、地元に通じた知識を生かして重要な情報収集をするなどして、犯人検挙に多大な貢献をされました。



瑞宝单光章
棕野 正親さん
(御厨・前田、76)

昭和27年7月に長崎県警察学校に入り、同年12月に佐世保警察署に勤務。以来、昭和63年3月の退職時まで、諫早・福江・松浦・川棚・平戸など県内7カ所の警察署などに勤務され、約36年間、自己を犠牲にして社会に貢献されました。

特に、昭和53年3月に川棚町で発生した強盗殺人事件で、棕野さんは、地元に通じた知識を生かして重要な情報収集をするなどして、犯人検挙に多大な貢献をされました。